

「県の広報活動に関するアンケート調査」結果

県の行う広報活動について、県民の皆さんの意見を把握し、より一層充実した内容としていくため、県政モニターによるアンケート調査を実施しました。

※集計結果の％表示は、小数点以下第2位を四捨五入してあるので、合計が100％にならない場合があります。

◇アンケート調査の実施時期 平成30年9月

◇県政モニター数

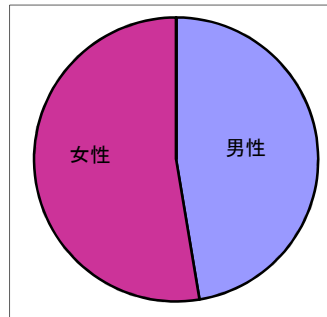
(1)郵送	248名
(2)インターネット	150名
合計	398名

◇回答数

		回答率
(1)郵送	195名	78.6%
(2)インターネット	109名	72.7%
合計	304名	76.4%

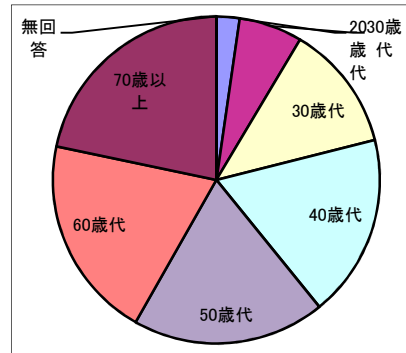
【問1】回答者の性別

	人数	比率
男性	144名	47.4%
女性	160名	52.6%
無回答	0名	0.0%
計	304名	



【問2】回答者の年齢

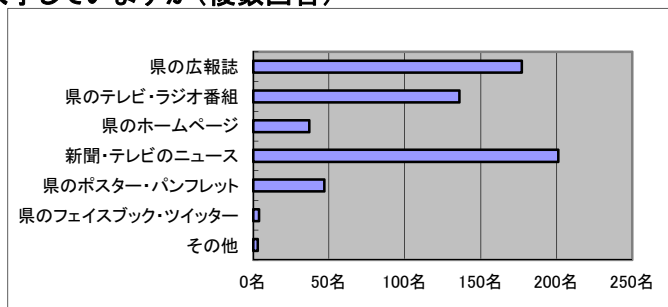
	人数	比率
20歳未満	7名	2.3%
20歳代	19名	6.3%
30歳代	38名	12.5%
40歳代	55名	18.1%
50歳代	58名	19.1%
60歳代	61名	20.1%
70歳以上	66名	21.7%
無回答	0名	0.0%
計	304名	



【問3】普段、どのような手段で県からの情報を入手していますか(複数回答)

	人数	比率
県の広報誌	177名	58.2%
県のテレビ・ラジオ番組	136名	44.7%
県のホームページ	37名	12.2%
新聞・テレビのニュース	201名	66.1%
県のポスター・パンフレット	47名	15.5%
県のフェイスブック・ツイッター	4名	1.3%
その他	3名	1.0%

※比率は全回答者304人に対する率

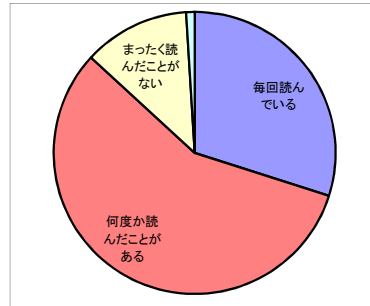


◇「ふれあい」特集号について

【問4】「ふれあい」特集号を読んだことがありますか

	人数	比率
毎回読んでいる	91名	29.9%
何度か読んだことがある	173名	56.9%
まったく読んだことがない	37名	12.2%
未回答	3名	1.0%

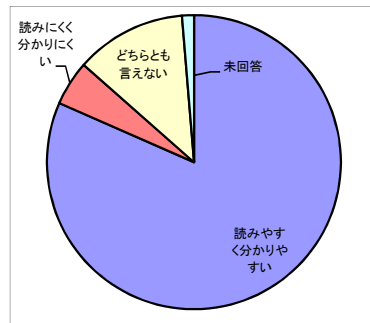
※比率は全回答者304人に対する率



【問5】「ふれあい」特集号をご覧になって
どのような感想を持ちましたか

	人数	比率
読みやすく分かりやすい	248名	81.6%
読みにくく分かりにくい	15名	4.9%
どちらとも言えない	37名	12.2%
未回答	4名	1.3%

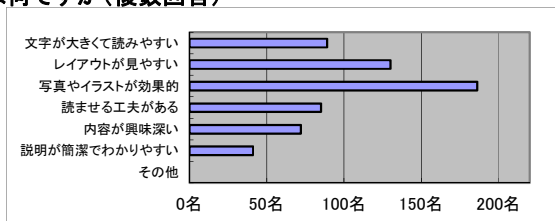
※比率は全回答者304人に対する率



【問6】読みやすく分かりやすいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が大きくて読みやすい	89名	35.9%
レイアウトが見やすい	130名	52.4%
写真やイラストが効果的	186名	75.0%
読ませる工夫がある	85名	34.3%
内容が興味深い	72名	29.0%
説明が簡潔でわかりやすい	41名	16.5%
その他	0名	0.0%

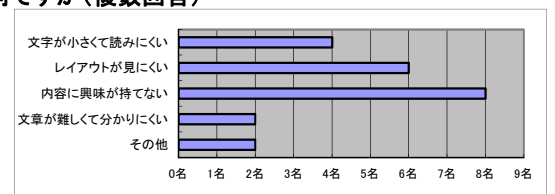
※比率は読みやすいと回答した248人に対する率



【問7】読みにくく分かりにくいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が小さくて読みにくい	4名	26.7%
レイアウトが見にくい	6名	40.0%
内容に興味を持ってない	8名	53.3%
文章が難しくて分かりにくい	2名	13.3%
その他	2名	13.3%

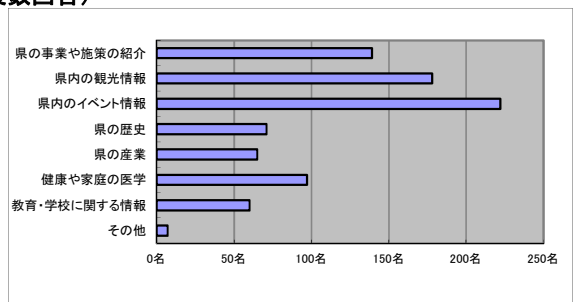
※比率は読みにくいと回答した15人に対する率



【問8】特集号で何を取り上げてほしいですか(複数回答)

	人数	比率
県の事業や施策の紹介	139名	45.7%
県内の観光情報	178名	58.6%
県内のイベント情報	222名	73.0%
県の歴史	71名	23.4%
県の産業	65名	21.4%
健康や家庭の医学	97名	31.9%
教育・学校に関する情報	60名	19.7%
その他	7名	2.3%

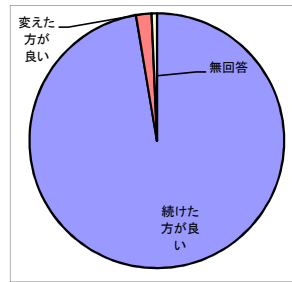
※比率は全回答者304人に対する率



【問9】特集号の紙面構成についてどのように思いますか

	人数	比率
続けた方が良い	296名	97.4%
変えた方が良い	6名	2.0%
無回答	2名	0.7%

※比率は全回答者304人に対する率

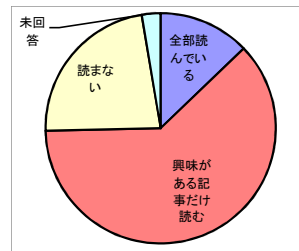


◇「ふれあい」月刊号について

【問10】「ふれあい」月刊号を読んだことがありますか

	人数	比率
全部読んでいる	39名	12.8%
興味がある記事だけ読む	188名	61.8%
読まない	69名	22.7%
未回答	8名	2.6%

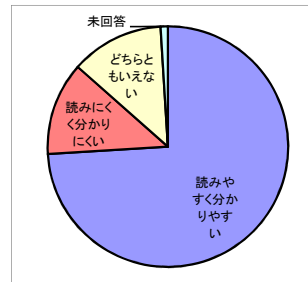
※比率は全回答者304人に対する率



**【問11】「ふれあい」月刊号をご覧になって
どのような感想を持ちましたか**

	人数	比率
読みやすく分かりやすい	225名	74.0%
読みにくく分かりにくい	38名	12.5%
どちらともいえない	38名	12.5%
未回答	3名	1.0%

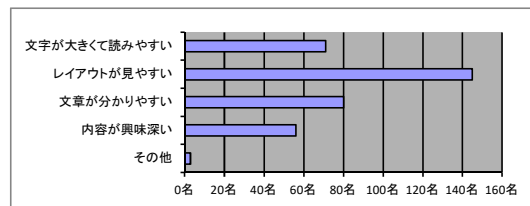
※比率は全回答者304人に対する率



【問12】読みやすく分かりやすいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が大きくて読みやすい	71名	31.6%
レイアウトが見やすい	145名	64.4%
文章が分かりやすい	80名	35.6%
内容が興味深い	56名	24.9%
その他	3名	1.3%

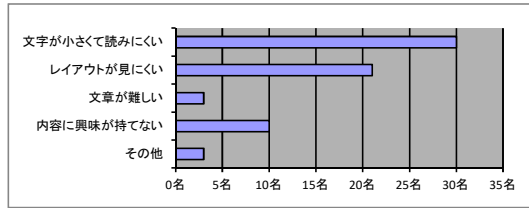
※比率は分かりやすいと回答した225人に対する率



【問13】読みにくく分かりにくいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が小さくて読みにくい	30名	78.9%
レイアウトが見にくい	21名	55.3%
文章が難しい	3名	7.9%
内容に興味を持ってない	10名	26.3%
その他	3名	7.9%

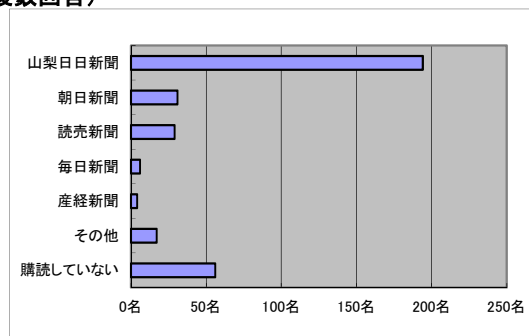
※比率は分かりにくいと回答した38人に対する率



【問14】あなたが、購読している新聞は何ですか(複数回答)

	人数	比率
山梨日日新聞	194名	63.8%
朝日新聞	31名	10.2%
読売新聞	29名	9.5%
毎日新聞	6名	2.0%
産経新聞	4名	1.3%
その他	17名	5.6%
購読していない	56名	18.4%

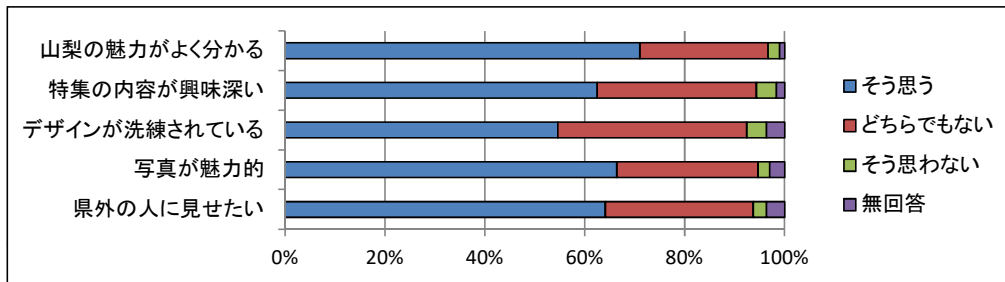
※比率は全回答者304人に対する率



◇「山梨てくてく」について

【問15】「山梨てくてく」について、どのような感想を持ちましたか

	そう思う	どちらでもない	そう思わない	無回答
山梨の魅力がよく分かる	216名	78名	7名	3名
特集の内容が興味深い	190名	97名	12名	5名
デザインが洗練されている	166名	115名	12名	11名
写真が魅力的	202名	86名	7名	9名
県外の人に見せたい	195名	90名	8名	11名



※比率は全回答者304人に対する率

◇自由記述(抜粋)

※かっこ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問3】県からの情報入手手段(その他)

回覧で回ってくる
ちびっこプレス等のフリーペーパー
ほとんど入手していない(2)

【問4】「ふれあい」特集号を「まったく読んだことがない」理由

知らなかった(10)
興味が無い(9)
配布されていない(5)
読む機会がない(4)
時間が無い
特に理由は無い

【問5】「ふれあい」特集号が「読みやすく分かりやすい」とも「読みにくく分かりにくい」とも、どちらとも
言えない理由

内容に興味が無い(10)
└情報は助かるのですが自分と縁が無い
└特に読む必要を感じない
読んでない
印象に残る部分がない
通常の広報誌と同程度である(2)
よくある特集
実物をじっくり見ないとなんともいえない
文章が多く細かい(2)
└短めの文章で記載してほしい
└写真が大きいのは良いがその分文章が細かい
文字が小さい(2)
└文字フォントを大きくして高齢者に対応した読みやすい雑誌にするべきである
お洒落な冊子のような形にしたほうがよい

【問6】「ふれあい」特集号が「読みやすく分かりやすい」理由(その他)

広報誌で紹介された場所、店などの一覧表を最終ページにまとめていただけたらありがたいです

【問7】「ふれあい」特集号が「読みにくく分かりにくい」理由(その他)

内容を要約してほしい(文字数が多すぎる)
内容がバラエティに富んでいる

【問8】「ふれあい」特集号で取り上げてほしいと思うもの(その他)

子育てに関する情報(2)
無料で利用出来る施設
県内企業の特徴や魅力的情報等
県庁ねこ他動物系
おいしいお店
山梨のお土産や喜ばれる品
地酒、ワイン、ジビエ
野菜物直売所など
表紙を県出身のマンガ家に描いてもらう

【問9】「ふれあい」特集号を変えた方がよい理由

文章ばかりだとつまらない
紙面構成は良いが、紙質が良すぎると感じる
テーマによっては興味が無く手に取らない(2)
└せっかくの記事ももったいなく、協力者にも悪い
複数(2~3)情報をより多く
変えるパターンが見えない

【問11】「ふれあい」月刊号が「読みやすく分かりやすい」とも「読みにくく分かりにくい」とも、どちらと

1ページに文字が多すぎる(5)
自転車ロードレースに興味が無い
今まで見たことが無い(5)
興味が無い(3)
魅力が無い
新聞をとっていない(4)
普通だったのではどちらともいえない
読みやすいが、分かりやすいと感じない
インパクトに欠ける、情報が残らない文章が多く感じる(2)
ホームページと同じで印象に残る部分がなかった
シンプルだがくわしい内容が載っていない
興味のある記事は理解できる
メイン記事はわかりやすいが、イベント記事は見出しに目を通して興味あるものだけ読んでいる
時間がないので閲覧していない
実物をじっくり見ないと何とも言えない

【問13】「ふれあい」月刊号が「読みにくく分かりにくい」理由(その他)

1ページの中で内容を詰めすぎ(2)
写真(タイトルの)が大きすぎて文字の方が狭いので読みにくい

【問14】購読している新聞(その他)

日本経済新聞(7)、聖教新聞(7)、公明新聞(2)
サンケイスポーツ(2)、ニッカンスポーツ、報知新聞、産経ニュース(オンライン)

【問16】「山梨てくてく」を通じて県外に発信すべきと思う情報

温泉(11)

- └ 白山温泉
- └ 掛け流し温泉
- └ 秘湯

自然(31)

- └ 東京に近くて自然が多く、健康的に良い環境
- └ お花見スポットや紅葉狩り等の情報
- └ 富士山をはじめとする大自然の魅力
- └ 里山の良さとか、花・森等の魅力など
- └ 観光冊子にのっていないけど地元の人も気がつかないのにこんなステキな場所がある
- └ そんな山梨があることも発信してほしい
- └ 山に囲まれた山梨で、山に関係する仕事など自然を相手に仕事している人
- └ 山、川、湖、自然と接することができる環境
- └ 忍野八海や西沢渓谷など
- └ 山梨が誇る日本百名山
- └ 県内の富士山以外の山や渓谷(2)
- └ 災害の少なさのPR

富士山(10)

- └ 富士山世界遺産の構成資産の案内及び吉田登山道の今昔物語(写真を使用して)
- └ 観光名所、忠霊塔
- └ 四季を通して、山梨に来たくなるような情報

八ヶ岳(6)

- └ 清里を中心とした八ヶ岳エリア
- └ 八ヶ岳南麓
- └ 八ヶ岳の眺望

山(28)

- └ 南アルプス
- └ 東京各方面からの日帰り登山、ハイキングなどの旅情報など
- └ 県内の山(登山ルート等)、山小屋
- └ 山(登山、ハイキング、キャンプ)
- └ 日本百名山
- └ 愛宕山
- └ 電車からみる風景の素晴らしさや、同じ山梨でも表情を変える山の美しさを伝えてほしい
- └ 山の歩き方、ウォーキングスポット、サイクリングスポット(ロードバイク)

野菜(3)

フルーツ(23)

- └ フルーツを使ったお店の紹介
- └ 各種フルーツの発信
- └ フルーツを使った料理
- └ 桃・ぶどうの魅力(生食、加工、歴史等)
- └ くだもの県
- └ 果樹園

ジビエ料理(3)

ほうとう(10)

うどん(6)

- └ 吉田のうどん

鳥もつ(2)

- └ とりもつの歴史や食について

ワイン(16)

地酒(2)

水(25)

- └ ミネラルウォーター

- └ 名水はおとなりの静岡県もすばらしいと思います。
- └ 富士見屋の浅間神社のワクタマの池、柿田川の水でもやはり天に選ばれし名水の地のフレーズはすばらしいです。

- └ 山梨は水が良質なのでぜひ県外の人にも味わって頂きたい
- └ 湧水
- └ 防災技術(信玄堤、聖牛などの治水技術)

お菓子(2)

食(21)

- └ 地域の素朴な食べ物
- └ 食に関するテーマ
- └ 食の店舗
- └ 地産地消の食事
- └ 地産地消をモットーに山梨県産の食材を使った飲食関係
- └ あわび、ほうとう、ワインビーフ
- └ 丹波や小菅、東部の食材
- └ 各地域の特産品(食べ物)
- └ 郷土料理
- └ せいだのたまじ等の伝統料理
- └ ご当地グルメ

印伝(2)

和紙(4)

- └和紙をパソコンプリンターで使う用紙等の開発
- └文化、歴史

印章

織物(2)

ジュエリー(3)

祭り(12)

- └花火
- └文化、歴史
- └吉田の火祭り
- └市川三郷町の花火大会
- └粘土節

リニア(3)

- └リニアで変わる未来予想図等

観光スポット(21)

- └おすすめ観光ルート
- └おみやげ情報
- └穴場的観光スポット
- └県内の小さな旅
- └山梨の景色(四季折々の)
- └丹波や小菅、東部の観光
- └その発信する地域資源を観光・移住等でどのように体験、実感出来るか
- └富士五湖

道の駅

文化、歴史(11)

- └山梨の古代文明
- └県の歴史
- └信玄以外の歴史の掘り起こしと全国の歴史との関わり。
例えば縄文のネットワークの中での山梨。渡来人の足跡とか郷土史の紹介など。
- └歴史人物
- └歴史と遺跡、来歴を物語風に語る
- └ムジ文化
- └信玄以外の歴史の掘り起こしと全国の歴史との関わり。
例えば縄文のネットワークの中での山梨。渡来人の足跡とか郷土史の紹介など。
- └歴史に基づく山梨の魅力。原点から

神社・仏閣(7)

- └御朱印

産業(12)

- └山梨の先端企業
- └これから活躍しそうな企業、人材の特集
県内から首都、海外へ山梨の魅力を伝えることで山梨の活性化になるのでは
- └魅力ある山梨の企業紹介
- └貴金属加工
- └山梨で推進するテクノロジー(会社、大学等)
- └山梨の名産品

農業(5)

- └若者が働き易い仕事場がたくさんあることをピーアールすると共にすでに移住している人の情報記事に
- └もっとたくさんの方に山梨を(農産)知ってもらいたい
- └あけぼの大豆

方言・県民性(7)

- └山梨の方言・風習
- └人情深さ(特定の人を取り上げるのではなく県民性として)
- └山梨県人の良い所

スポーツ(7)

- └スポーツ(ヴァンフォーレ)
- └県出身のスポーツ選手

教育状況(2)

- └山梨独自の教育

地域のボランティア活動の紹介

暮らし(13)

- └移住の地としてアピール
- └移住・あき屋情報
- └住みやすい街の紹介
- └山梨の住環境の良さ
- └高級感、見映えは抜群です。これらとコラボした田舎暮らしをそそる「住んでみたい田舎」の地理・風景等の情報を掲載発信されてはいいかがか。
- └首都圏に近い地域として移住者をテーマに
- └公共、JR等のPRを(モット)利用して、道路の(カンワ)策を考える
- └古民家
- └生活しやすい県のピーアール・・・公共の湯、公園等
- └アクセス方法

人物(4)

- └県出身の漫画家や文化人などの特集
- └いろいろな分野で活躍している山梨県人
- └ノーベル賞の大村先生の業績と人となり
- └根津嘉一郎

美術館等(5)

- └美術館や博物館情報
- └大村美術館
- └図書館

川(4)

- └富士川

動物(4回)

- └乗馬
- └ペットと遊ぶ
- └地域ねこ
- └猫特集

県庁の猫は全国のニュースでしましたがその後解決策などをとりあげてほしい
(のらねこをふやさないため)

ダムカード

県内の町村紹介

今のテーマでよい(4)

山梨で行われるイベントなど県内外の方が参加出来る情報があると良いと思う
はじめて手にしたのでよくわからない

ゴルフ場

まず自分が試飲して見たい。見学したり、TV等で良くやっている情報時代なので伝わっていると思う。
情報誌をもっと配布する。

今までに取り上げたテーマが良い

これからも、これぞ山梨！！というようなテーマをみつけてほしい

1つのテーマだけではなく関連のある物を2つ組み合わせると興味を持ってもらえるようにしてもらいたい

Vol.1,Vol2,Vol.6

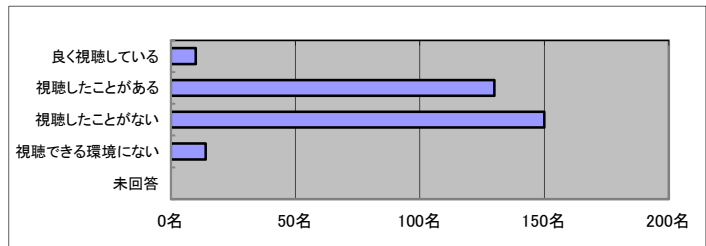
Vol.1,Vol2,Vol.7,Vol.8,Vol.9,Vol.11,Vol.12

◇広報番組について

【問17】「わくだきやまなし」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	10名	3.29%
視聴したことがある	130名	42.76%
視聴したことがない	150名	49.34%
視聴できる環境にない	14名	4.61%
未回答	0名	0.00%

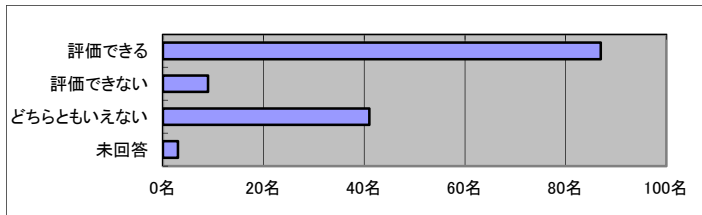
※比率は全回答者304名に対する率



【問18】「わくだきやまなし」の評価

	人数	比率
評価できる	87名	62.14%
評価できない	9名	6.43%
どちらともいえない	41名	29.29%
未回答	3名	2.14%

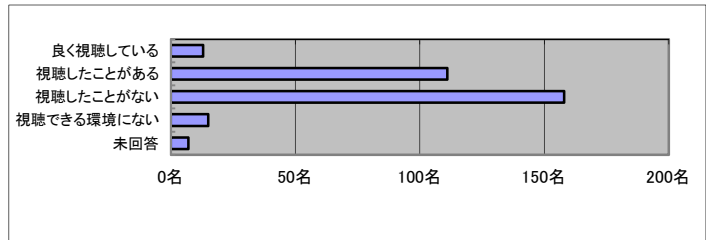
※比率は良く視聴、視聴したことがある140名に対する率



【問19】「山梨いまじん」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	13名	4.28%
視聴したことがある	111名	36.51%
視聴したことがない	158名	51.97%
視聴できる環境にない	15名	4.93%
未回答	7名	2.30%

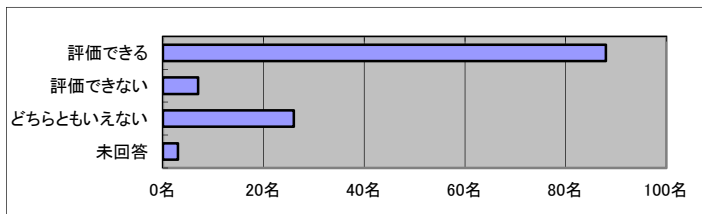
※比率は全回答者304名に対する率



【問20】「山梨いまじん」の評価

	人数	比率
評価できる	88名	70.97%
評価できない	7名	5.65%
どちらともいえない	26名	20.97%
未回答	3名	2.42%

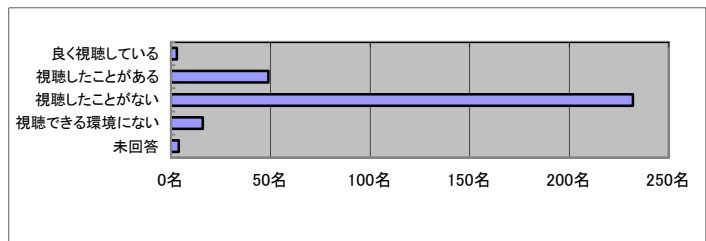
※比率は良く視聴、視聴したことがある124名に対する率



【問21】「NNS県政情報発信番組」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	3名	0.99%
視聴したことがある	49名	16.12%
視聴したことがない	232名	76.32%
視聴できる環境にない	16名	5.26%
未回答	4名	1.32%

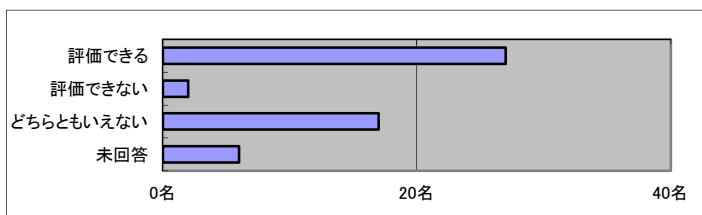
※比率は全回答者304名に対する率



【問22】「NNS県政情報発信番組」の評価

	人数	比率
評価できる	27名	51.92%
評価できない	2名	3.85%
どちらともいえない	17名	32.69%
未回答	6名	11.54%

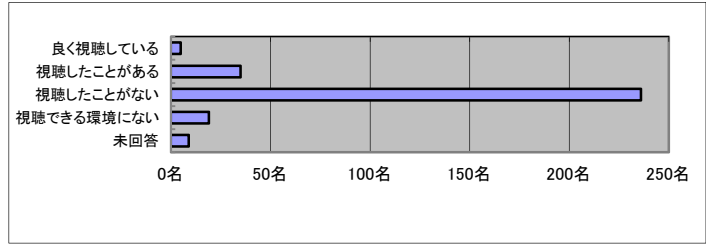
※比率は良く視聴、視聴したことがある52名に対する率



【問23】「やまなしINDEX」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	5名	1.64%
視聴したことがある	35名	11.51%
視聴したことがない	236名	77.63%
視聴できる環境にない	19名	6.25%
未回答	9名	2.96%

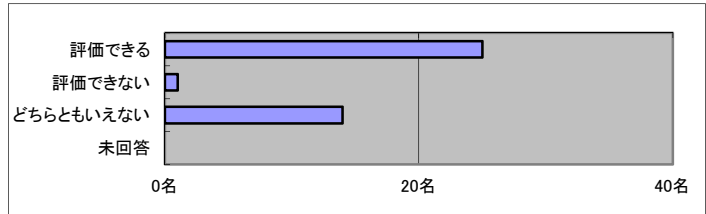
※比率は全回答者304名に対する率



【問24】「やまなしINDEX」の評価

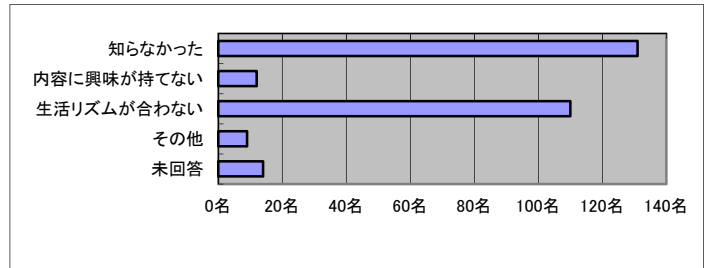
	人数	比率
評価できる	25名	62.50%
評価できない	1名	2.50%
どちらともいえない	14名	35.00%
未回答	0名	0.00%

※比率は良く視聴、視聴したことがある40名に対する率



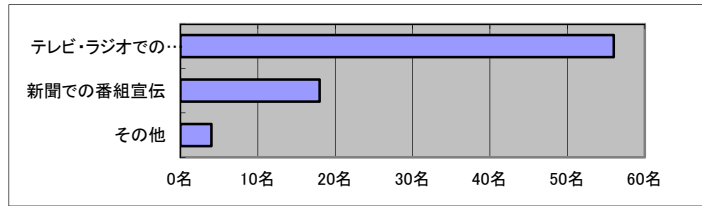
【問26】視聴したことがない理由

	人数	比率
知らなかった	131名	47.46%
内容に興味を持ってない	12名	4.35%
生活リズムが合わない	110名	39.86%
その他	9名	3.26%
未回答	14名	5.07%



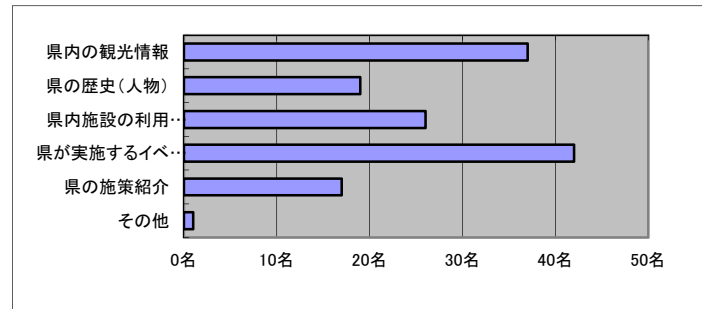
【問27】番組を知っていただくために有効なこと

	人数	比率
テレビ・ラジオでの番組宣伝	56名	42.11%
新聞での番組宣伝	18名	13.53%
その他	4名	3.01%



【問28】内容に興味を持たない方が興味を持つ内容は(複数回答)

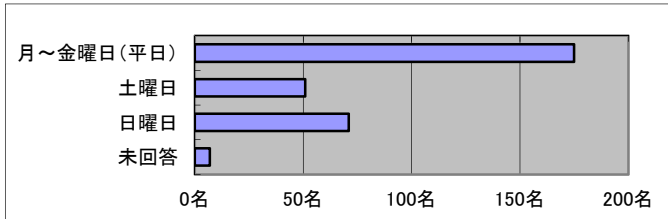
	人数	比率
県内の観光情報	37名	26.06%
県の歴史(人物)	19名	13.38%
県内施設の利用案内	26名	18.31%
県が実施するイベント案内	42名	29.58%
県の施策紹介	17名	11.97%
その他	1名	0.70%



【問29】番組の放送日はどの日が良いですか

	人数	比率
月～金曜日(平日)	175名	57.57%
土曜日	51名	16.78%
日曜日	71名	23.36%
未回答	7名	2.30%

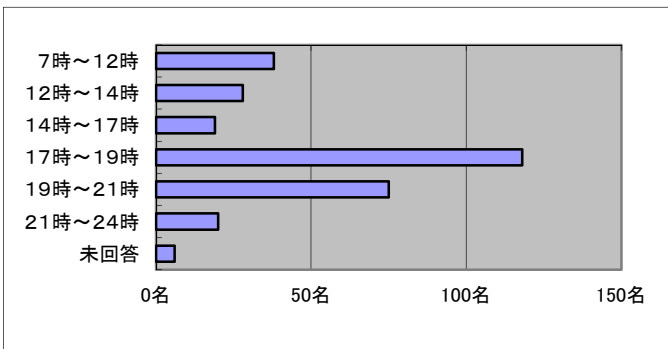
※比率は全回答者304名に対する率



【問30】放送時間帯はどの時間帯が良いですか

	人数	比率
7時～12時	38名	12.50%
12時～14時	28名	9.21%
14時～17時	19名	6.25%
17時～19時	118名	38.82%
19時～21時	75名	24.67%
21時～24時	20名	6.58%
未回答	6名	1.97%

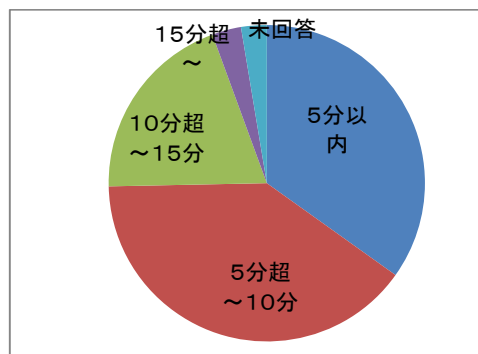
※比率は全回答者304名に対する率



【問31】放送時間の長さはどの位が良いですか

	人数	比率
5分以内	106名	34.87%
5分超～10分	121名	39.80%
10分超～15分	60名	19.74%
15分超～	9名	2.96%
未回答	8名	2.63%

※比率は全回答者304名に対する率

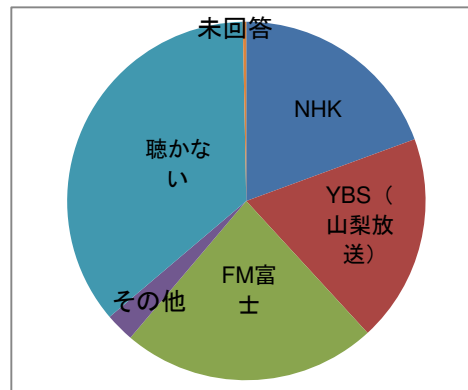


◇ラジオ広報番組について

【問32】よく聴くラジオ放送局はどこですか

	人数	比率
NHK	59名	19.41%
YBS(山梨放送)	57名	18.75%
FM富士	70名	23.03%
その他	8名	2.63%
聴かない	109名	35.86%
未回答	1名	0.33%

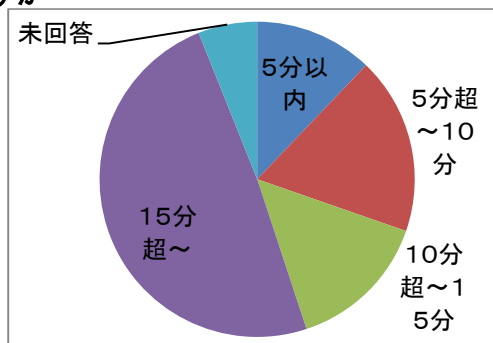
※比率は全回答者304名に対する率



【問33】一日に聴くラジオの時間の長さはどれくらいですか

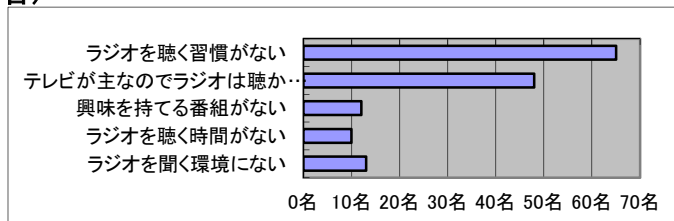
	人数	比率
5分以内	24名	12.12%
5分超～10分	36名	18.18%
10分超～15分	29名	14.65%
15分超～	97名	48.99%
未回答	12名	6.06%

※比率は「ラジオを聴く」回答者198名に対する率



【問34】ラジオを聴かない理由は何ですか(複数回答)

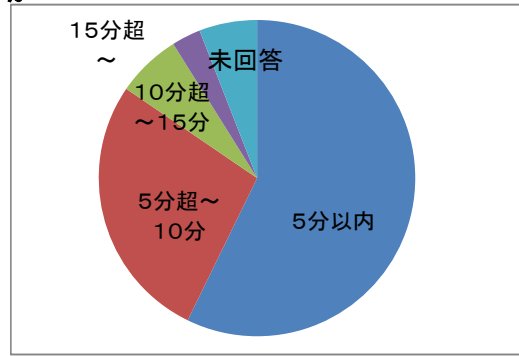
	人数	比率
ラジオを聴く習慣がない	65名	43.92%
テレビが主なのでラジオは聴かない	48名	32.43%
興味を持てる番組がない	12名	8.11%
ラジオを聴く時間がない	10名	6.76%
ラジオを聞く環境がない	13名	8.78%



【問35】ラジオ広報番組の長さはどれくらいが良いですか

	人数	比率
5分以内	174名	57.24%
5分超～10分	83名	27.30%
10分超～15分	20名	6.58%
15分超～	9名	2.96%
未回答	18名	5.92%

※比率は全回答者304名に対する率

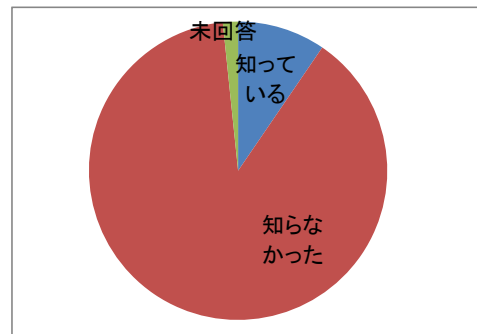


◇広報番組の動画配信について

【問36】WEB動画等を視聴できることを知っていますか

	人数	比率
知っている	29名	9.54%
知らなかった	270名	88.82%
未回答	5名	1.64%

※比率は全回答者304名に対する率

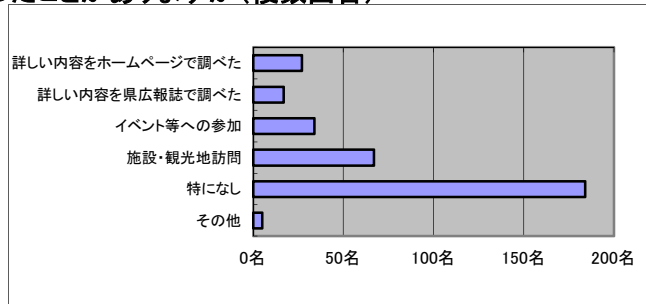


◇県の広報番組全般

【問37】県政番組の視聴が実際の行動につながったことがありますか(複数回答)

	人数	比率
詳しい内容をホームページで調べた	27名	8.08%
詳しい内容を県広報誌で調べた	17名	5.09%
イベント等への参加	34名	10.18%
施設・観光地訪問	67名	20.06%
特になし	184名	55.09%
その他	5名	1.50%

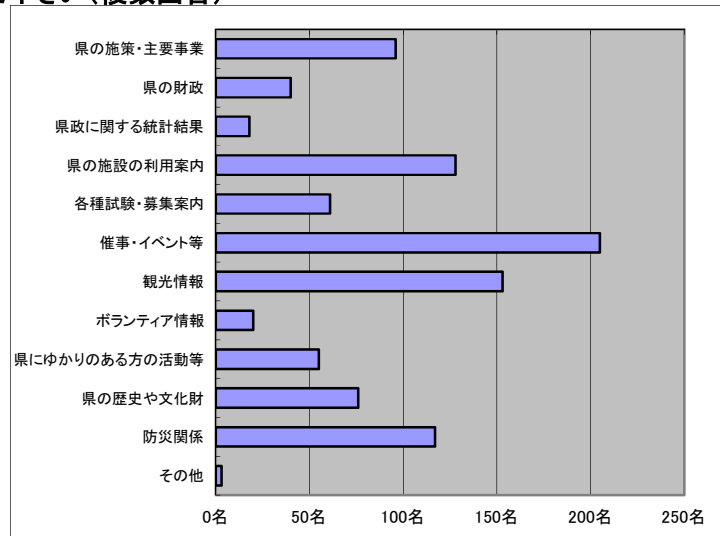
※比率は全回答者304名に対する率



【問38】県の情報として特に得たいものを教えて下さい(複数回答)

	人数	比率
県の施策・主要事業	96名	9.88%
県の財政	40名	4.12%
県政に関する統計結果	18名	1.85%
県の施設の利用案内	128名	13.17%
各種試験・募集案内	61名	6.28%
催事・イベント等	205名	21.09%
観光情報	153名	15.74%
ボランティア情報	20名	2.06%
県にゆかりのある方の活動等	55名	5.66%
県の歴史や文化財	76名	7.82%
防災関係	117名	12.04%
その他	3名	0.31%

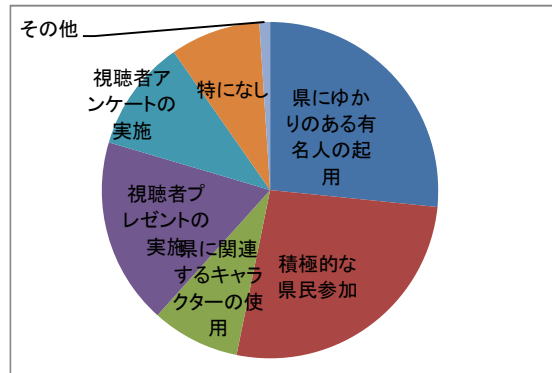
※比率は全回答者304名に対する率



【問40】県政番組を充実するために必要な事項は何ですか(複数回答)

	人数	比率
県にゆかりのある有名人の起用	129名	26.60%
積極的な県民参加	129名	26.60%
県に関連するキャラクターの使用	41名	8.45%
視聴者プレゼントの実施	87名	17.94%
視聴者アンケートの実施	52名	10.72%
特になし	42名	8.66%
その他	5名	1.03%

※比率は全回答者304名に対する率



◇自由記述(抜粋)

※かっこ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問18】視聴した評価と感想「わくだきやまなし」

良い情報を知る事ができるので、良かった。(5)

よくある地方ニュース。

ワクワクドキドキしない。

中身が印象に残らなかったなので、覚えていない。(4)

各テーマとも興味深い。勉強になる。(2)

みじかな話題で興味が持てる。(2)

キャスターのエリーが元気で人気があるので観ている人も、何の番組だろうと引き込まれていいと県が行っている事業等が理解でき良い。

放映されなければ知り得なかった、異色アナウンサーさんから発信される県内の情報、イベント、事業などが紹介されていて大変魅力的であると感じた。

面白いがアナウンサーの滑舌が気になります。

関心あるテーマの場合は評価出来る。

映像から伝わる内容、景色の美しさ、情報など今を伝えている感じがよかった。

【問20】視聴した評価と感想「山梨(今人)いまじん」

良い(22)

└ 人にスポットを当てており、その人物の言動が心に残った。

└ 知っている人が出ると興味がわく。

└ 県内で活躍している若い人が出てくるので、見ていて元気が出る。

└ 各分野で活躍する輝いている方々のことが紹介されていて感激した。(6)

└ 人に焦点が当たられ、生き方に感心したり共感したりと尊敬したりと人生が前向きなれる。

そして何よりも、生涯出会う事のできない人に映像を通して出会うという貴重な経験。

硬い感じ。

全体を通じておもしろいが、ナレーションの言葉遣い(表現)が嫌。

【問22】視聴した評価と感想「NNS県政情報発信番組」

聴き流してしまい特に感じない。

自分の興味のないことは、最後まで視聴しない。

感想が言えるほどの時間視聴していない。

硬い感じ。

起用されたレポーターさんの面白さと、地域活性化を目的とした内容が良かった。

県内の様子が分かった。

県政の短期長期の目標を考えられることがあり重要。

【問24】視聴した評価と感想「やまなしINDX」

これも聴き流しているのも特にない。

硬い感じ。

全般的な内容をもう少し多く。

わかりやすい。

生活情報番組として良いと思う。時々興味のある物には参加している。

やまなしの旬の情報が質問形式で発信されていて役立ちます。

【問25】改善策「わくだきやまなし」

取り上げているテーマに興味がないので分からない。そんなにテレビで放映しなくてもいいと思う。(2)

若い人達が見たいと思う番組ではなく、老人達から見たいと思われる番組だと思う。

マンネリ感がする。

放送時間(5)

視聴する機会がない。

知らない人にTVで紹介する。

【問25】改善策「山梨(今人)いまじん」

東部富士方面を多くお願いしたい。

放送時間(6)

若い人達が見たいと思う番組ではなく、老人達から見たいと思われる番組だと思う。

マンネリ感がする。

ゴールデンタイムに放送して欲しい。

知らない人にTVで紹介する。

【問25】改善策「NNS県政情報発信番組」

放送時間帯とCATVをあまり見る習慣がないので答えられません。

【問25】改善策「やまなしINDEX」

タイトル名を馴染みのあるものにして欲しい。

ラジオを聞くことがない。(2)

【問26】広報番組を視聴したことがない理由(その他)

見れない・聴くことができない(4)

小菅村は山梨放送が映らないため。

テレビ放送は有線放送が長野県のため。

NHKローカル以外視聴出来る環境でないため。

ラジオは持っていない。

見ない・聴かない(11)

TV・ラジオで情報をとろうと思っていない。

テレビで見たことはあったが、ラジオを聞くことがない。

ラジオは聴かないため。(4)

その時間帯はNHKを視聴している。(2)

番組自体は知っている(CMで見たことはあります)。

【問27】広報番組を知ってもらうために有効だと思うこと(その他)

広報などで宣伝。

NHKでも放送するのはどうか。

有名人、有名キャラを誘致する。

実際に視聴されている方がいるのであれば、今のままでよいと思う。

ラジオは「県からのお知らせ」のように、番組の中に、もう少し頻度を上げて取り上げてもらったらどうか。

20～30分、50～60分という時間は、時間調整のためラジオを聴く機会が多いため。

インターネット配信。

そもそも情報番組が多いのではないかと集約して県民が必ず見るような仕掛けをしたらどうか？

経費を集約することでその浮いた費用を豪華プレゼントにあてるなど。

長い時間放映することでインパクトのある番組になると思う。県民が必ず見る番組の仕掛けをしたら

短い番組は聞き流してしまうため印象に残るジングル(サウンド)等を工夫する。

ツイッターなどのインターネット媒体での広報。(3)

【問28】どのような内容に興味があるか(その他)

子供、イベント

【問37】広報番組を視聴して実際の行動につながったこと(その他)

広報番組を視聴していないので分からない(5)

【問39】県の情報として得たいもの(具体的な内容・その他)

(ア)県の施策・主要事業(3)

- 子育て支援関係
- 少子化(人口減少)対策
- 県政全体が大まかに理解出来るようなもの。

(イ)県の財政

- 少子化で財政は気になるところ。

(ウ)県政に関する統計結果

(エ)県の施設の利用案内(2)

- アイススケート場の営業時間
- 身障者も利用出来るのかや、車いすの貸し出しがあるのかも一緒に案内してほしい。
- 自身に身近な情報を知りたい。

(オ)各種試験・募集案内

なし

(カ)催事・イベント等(6)

- 孫やペットを連れて行けるところやイベント
- 難しくなく、親子で活動出来るもの
- 子供向けのイベントや学習体験等
- 地域で行われる祭り、講演会、体験会、イベント
- 有名な声優を起用
- 自分が参加出来るものは、少しは参加したいと思うから

(キ)観光情報(5)

- 山梨県内で知らない地域があるので行ってみたい(2)
- 県内在住者も楽しめる観光
- 季節にあった観光案内
- 秋の紅葉状態がリアルタイムで確認出来るような情報
(役所の観光課への問い合わせでは具体的情報が得られなかったため)

(ク)ボランティア情報

なし

(ケ)県にゆかりのある方の活動等

- ゆかりのある人物

(コ)県の歴史や文化財(1)

- 自分に身近な知識を得たい

(サ)防災関係(7)

- 防災についてのあらゆる情報等(4)
- 富士山噴火や大規模災害時の県の対応について(2)
- 県内のどこの地域でどんな対策をしているのか
- 洪水、自身などの災害時に役立った事の事例(家具、戸棚の倒潰を防いだこと)

(シ)その他

- 県庁ねこ等、動物の飼い方、捨てられた動物の最期の特集
- グルメ情報
- 医療福祉介護サービスの紹介や受給方法のやさしいガイドなど

【問40】広報番組を充実させるために必要なこと(その他)

- 幅広い人を惹きつける魅力のある内容
- 番組自体を周知させる取り組みから行う
- 番組制作のセンスの向上
- 生活が豊かになる知識の広報

その他広報番組に関するご意見

- ・良いもの、良いところはたくさんあるが、山梨県のPRがとても弱いのでもったいない。
元気がない山梨を、もっとPRして活性化して欲しい。(3)
- ・全国ネットの番組の中で山梨へのエピソードやイベント参加、観光スポット、限定商品の紹介等を芸能人に行ってもらうことで山梨へ来てくれる機会が多くなると思う。
- ・広報紙は全戸に配布ということで、内容を充実させれば見る人が増えると思う。
テレビ番組は、その局をその時間に見ていないとならないので、広報番組をやっていることを知ってもらおう。
- ・この機会に、関心を持つようにしたい。(7)
- ・県内で活躍する方を取り上げたインタビューは、未知だった情報や、活動を知ることが出来て良いと思
- ・食や観光をテーマに発信して欲しい。
- ・県民が積極的に情報を受け取る姿勢がないと、県が一生懸命努力してもただ受け取られずに流れてしまう。
- ・都会のように電車交通機関での情報伝達はかなり有効だと思うが、山梨では車での移動が多く視覚的な情報伝達が難しい。SNSやクチコミも有効。
- ・広報番組は、たまたまテレビをつけていて、そのままイベント情報などが流れたら情報を得る程度。
ラジオは電波が届きにくいので、NHKネットラジオならよく聞こえるためNHKだが、他局も聞けるなら聞き
- ・分かりやすく楽しい内容になれば見るきっかけになると思う。
- ・自分の興味のあるものは、見たり読んだりするので、全部見たり読んだりするのは難しいと思う。
- ・今のままで良いと思う。
- ・広報誌や広報番組があることを県民に知ってもらうようにするのがまず第一かと思う。(2)
- ・山梨でなくて、洗練されていてとても良い。
- ・広報が多すぎる。効果的内容と時期に整理する。
- ・担当されている方々のご苦勞に感謝。
- ・県の施策や事業等の告知はこれまで通りで良い。
その施策や事業により結果がどうなったのか、アンケート調査の結果がどうなったのか、足りないのか、丁度いいのか、どうあるべきなのか、どうすればいいのか、結果を教えて欲しい。
- ・テレビ・ラジオ等に、県出身の著名人の方々に積極的に登場して頂き、地域産業、行事、豊かな自然をアピールしてもらおう。(2)
- ・今回はアンケート(問25がない)が、答えにくいように感じた。
- ・県の意義ある広報催事、施設等又ニュースを改めて見て、自治体、新聞、TVニュースとは視点を変えて見ることを改めて感じた。
- ・このアンケートで知ったものも多かった。大変良いものを作っているのに知らなかったことがたくさんあつ
- ・テレビは見えない、広報誌・広報番組を知らない。
- ・田舎っぽさがあるので、構成を変えた方が良いと思う
- ・TVを見るのが当然のようなアンケート内容だが、TVを見ない人も増えているのではないか。
- ・広報活動は評価出来る。
- ・生活様式が多様化する中で、多角的な情報発信の必要性が感じられる。
地域の自治体に属していないため、県、市の広報誌を手にすることも無く、新聞もとっていないので、そこからの情報も得られない。HPをひらく行動につながる様なアピールも必要と思われる。(3)
- ・広報紙広報番組では大変好い事が書かれているが、山梨全般では、中心部だけで有るように思われ私達の方面では人口が減少し、子供の数は少なく地域の学校は閉校している。
尚2年後には中部自動車道も全面開通し、又リニア中央新幹線の開業が予定されている。
若者の定住には働く事ができる会社多く山梨に出来る事を願っている。
- ・県内のスポットもニュース後にも少し入れてほしい。(2)
- ・毎回楽しみにしながら広報誌を見ている。毎回内容がわかりやすく、見やすい。
学生や若い人が見ても楽しめる広報誌があってもいいと思う。
- ・若い女性を積極的に使用する。
- ・他県等で発生した災害と山梨県の現状と対策、取組等を対比し、県民に安心と備えに必要な情報を発信。
- ・人と金を掛けている広報誌は読み応えがある。対象者を絞らないと網羅的な誌面になり、自分の興味ある記事を探すのが大変で、探しきれず”役に立たない”と思われるのではないか。
- ・スパムがあまりにも一般化しているので、メールマガジンは手軽だけれど効果が薄いのではないか。
- ・広報の意味を解釈してもらうことに、広報に関わる人々の意あり。
- ・これからは興味のあるものばかりでなく、積極的に県の広報に目を向けたい。
- ・組みに加入していないと、行政からのお知らせが分からないので、年に1回募集手続きなどをして市町村の広報と一緒に届けてもらえたらと思います。有料でも良いかと思います。(年間1,000円前後)
- ・広報誌はテレビ、ラジオと異なり再度じっくり読み返せるので高齢者にとってはありがたい存在。
県の歴史や知らなかった事など、多角的な切り口で取り上げられているので発刊されるのを楽しみにしている。(3)

- ・やまなし観光推進機構が発信した観光&イベントガイド「秋」(2018.9.1)はガイド記事と写真との組合せがよく読みやすいものになっている。広報誌ふれあい9月号(173)のイベント紹介記事も育水の日記念イベント、山梨ジュエリーミュージアム記念イベント等)このような構成があってほしい。
- ・広報誌の内容は具体的で短く。長くなるとみない。単純で分かりやすく。(2)
- ・外国人に向けて山梨県をアピール。
- ・良い番組です。ただ見逃してとても残念に思うことがある。再放送をしてほしいこともある。放送をした日に遅い時間帯でもいい、一日の行事を観たい。
- ・テレビやラジオなどあまり観たり聴くことが少なくなったので、特に若い世代の方もインターネット中心の生活なので、時代に合わせた感じにしたほうが良いと思う。(3)
- ・広報誌はもっと読むことが出来るように。広報番組は県民目線で。
- ・無駄だと思うので必要以上にPRしなくて良い。
- ・お堅いイメージがあるので、マンガや流行を取り入れてみるなど、柔らかなイメージにする(2)
- ・広報誌は「山梨てくてく」など、とてもきれいにできているものもあるが、あまり知られていない気がする。もう少し置いてある場所などを増やしたほうがいいのでは。
- ・一般の人が県の広報誌に接する機会が少ないので、夕方6時台のTV放送が効果的だと思う。
- ・同じ山梨に住みながら何か他県のような気がする。なぜなら神奈川に近いせいかもしれません。東部方面の事も情報が欲しいです。
- ・新聞折り込みチラシもいいのでは。
- ・どれほどの人がアプリとして取り入れるか分からないが、スマホ世代には情報はスマホのほうがよりよいのでは。